

第40回 大阪市中学生親善ソフトボール大会開催要項(案)

1. 目的 この大会は、青少年健全育成とスポーツ活動の普及・発展を通して、技術の向上と相互の親睦の輪を広げ、心身ともに健全な育成を図るものとして実施する。
2. 主催 大阪市青少年指導員連絡協議会(大阪市委嘱事業) *運営: 体育部
3. 協賛 株式会社カミオジャパン(予定)
4. 協力 西区ソフトボール連盟、公益社団法人 大阪府柔道整復師会今里ブロック(予定)
5. 会場 大阪城公園野球場
6. 日時 平成27年11月15日(日)予定 *雨天中止(予備日なし)
受付: 8時~8時20分 開会式: 午前8時30分
7. 試合方法 各ブロック別代表チームのトーナメント方式で行う。
8. 参加資格 ①中学生(の男女)
②区の代表チームのメンバーは、8月1日現在区内に居住している者に限る。
校区の関係により隣接区へ通学している場合は認めることとし、選手登録名簿に区名・校下名を明記すること。ただし、別表にある中学校においては、またがる区のどちらかの区での出場を可とする。
③その他、特別な場合は、事前に申し出ること。(主催者が認めたものに限る。)
9. チーム構成 **選手18名以内**、引率者1~3名(うち1名は現役青少年指導員)で構成する。
10. 試合 ①試合は5回とし、1試合45分に制限するが、それを超えて新しいイニングに入らない。
ただし、3回は終了する。同点の場合は抽選とする。3回以降に7点の差があればコールドゲームとする。
②優勝戦は、時間の制限等コールドゲームなしとし、5回とする。同点の場合は、タイブレーカーで7回までとする。それでも同点の場合は抽選とする。
③雨天、その他、やむを得ない事情で試合ができなくなった場合は、3回の攻守を完了していればコールドゲームとして、その試合は成立とする。
④いかなる場合でも選手が9名を満たない場合は、放棄試合とする。
⑤上記に定めない場合は、**日本ソフトボール協会制定オフィシャルルール2015に準ずる。**
11. 競技場 ①投手板~本塁間 14.02m (46フィート) ※男子に統一
②塁間 18.29m (60フィート)
③1塁ベースは、ダブルベースを使用する。
12. 使用球及び使用バット 日本ソフトボール協会制定の検定3号ボール(使用球: ナイガイ製。試合用のボールは、出場チームより1個持参)
日本ソフトボール用オフィシャル金属バット(使用バット長さ86.36cm以内、**バットは本部で用意しますが、各チーム3本まで使用が可能**)
13. 服装 体操服またはユニフォーム(長ズボン)、野球帽、運動靴・スパイク(金属付きは不可)、選手は背番号及び区名入りゼッケン(安全ピンは不可。ビブス・ランニングタイプ、肩ひもタイプのゼッケンは可)を必ず付けること。ヘアピン・アクセサリ(ピアス)等は禁止。
14. 注意 ①捕手は必ずスロートガード付きマスク・プロテクター・レガース・ヘルメットを着用する。(各チームで持参)
②打者、次打者、走者、一・三塁コーチはヘルメット着用のこと。(各チームで持参、7個)
③本要項第8条で規定するチーム構成員以外はいかなるがあっても球場内に入ることができない。
④やじ・中傷は絶対にしない。バックネット裏の本部役員において、それらが確認された場合、没収試合とし行ったチームを負けとする。
⑤**練習でのバット・ボールの使用は、所定の位置のみとし、練習用コートでのバット・ボールは、主催者が用意したのものを使用する。所定の位置以外で使用し、指示に従わない場合は、注意もしくは物品を大会終了まで没収する場合があります。**
15. 審判 青少年指導員または、主催者が認めたものが受け持つ。
各コートにチーフアンパイアを配置する。(球審は、公式審判員を派遣。塁審は、出場チームより塁審経験者2名を選出する。)
16. 表彰 優勝: 優勝旗、優勝杯、メダル
準優勝: 準優勝盾、メダル
第三位: メダル
17. その他 ①会場内でおこった負傷については、主催者は応急手当をする以外一切その責任を負いかね

ます。ただし、行事保険のみ加入しています。

③会場外で発生したトラブルに関して、主催者は一切その責任を負いかねます。

④出場チームの選手が社会的ルールに違反する行為を行った場合、そのチームは出場停止とする。

⑤雨天中止の場合のチームへの連絡は、引率者(青少年指導員)へ区体育部長から連絡が入ります。(当日午前6時に市青指で状況の判断をします。)

別 表

中学校名	またがる区名
堀江中学校	西 区 ・ 浪 速 区
松虫中学校	阿倍野区 ・ 西 成 区

中学生ソフトボール大会 注意事項

① **バットの持ち込みは可とします。(3本まで)ただし、試合開始時間までコートで預かります。また、練習コートは、主催者が用意したバットを使用することになります。**

指示に従えない場合は、没収試合になる場合があります。

② 安全性をもつため、キャッチャー用防具やヘルメット(打者を含む)については、日本ソフトボール協会検定用(JSAマーク付)を使用してください。

試合開始前に、球審・塁審立会いのもと、確認をしていただきます。

用意できない場合は、主催者側でも用意しています。当日本部へ申し出てください。

③ 各コートには、投手板と投手用ロジンを用意しています。

④ 投球練習の際は、捕手はマスクをつける。試合中に横で投球練習をする場合もつける。

⑤ ランナーコーチは、登録している選手であること。

⑥ ベンチには、登録選手と引率者(3名)のみとします。保護者などの観客は、安全のため球場外で見ていただくこととなります。

⑦ 試合の審判にあたっている方は、試合開始の30分前には、コートに集合してください。

⑧ 球審の補佐にあたっている審判員の方は、打者の打順と背番号の確認などの業務をお願いします。

⑨ 審判員の方へ

・ 試合中の腕時計、ウエストポーチ、首にタオル、携帯電話の所持は禁止します。

・ 試合前は、各コートのグラウンド整備をお願いします。

・ 帽子、インジゲーターは必ず持参してください。(青指の方は緑の帽子)

・ **運動に適した服装であること。(コート責任者が不適格と判断した場合は、試合に参加できません。)**

・ 各コートに審判員用ビブスを用意していますので、試合従事の際は、着用くださいますようお願いいたします。

⑩ その他

・ **ジャッジについて不明な点は、すみやかに各コートの球審へ確認ください。**

(試合終了後のクレームは一切認めない。)

・ **球場内は、選手及び監督・コーチ、ソフトボール運営スタッフ等、主催者が認めた者のみ立ち入ることができる。(観客の立ち入りは禁止する。)**

・ 各チームのごみは、各区(チーム)でお持ち帰りください。

・ 選手及び監督は、この要項を選手の保護者に手渡し、この大会の目的を十分に理解してもらうこと。

第24回 大阪府中学生親善キックベースボール大会開催要項(案)

1. 目的 この大会は、青少年健全育成とスポーツ活動の普及・発展を通して、技術の向上と相互の親睦の輪を広げ、心身ともに健全な育成を図るものとして実施する。
2. 主催 大阪市青少年指導員連絡協議会(大阪市委嘱事業) *運営: 体育部
3. 協賛 株式会社カミオジャパン(予定)
4. 協力 公益社団法人 大阪府柔道整復師会今里ブロック(予定)
5. 会場 大阪城公園太陽の広場
6. 日時 平成27年11月15日(日)予定 *雨天中止(予備なし)
受付: 8時~8時20分 開会式: 午前8時30分
7. 試合方法 各区代表チームのトーナメント方式で行う。
8. 参加資格 ①中学生の女子
②区の代表チームのメンバーは、8月1日現在区内に居住している者に限る。
校区の関係により隣接区へ通学している場合は認めることとし、選手登録名簿に区名・校下名を明記すること。ただし、別表にある中学校においては、またがる区のどちらかの区での出場を可とする。
③その他、特別な場合は、事前に申し出ること。(主催者が認めたものに限る。)
9. チーム構成 **選手18名以内**、引率者1~3名(うち1名は現役青少年指導員)で構成する。
10. 試合 ①試合は5回とし、1試合50分に制限するが、それを超えて新しいイニングに入らない。
ただし、3回は終了する。同点の場合は抽選とする。3回以降に10点の差があればコールドゲームとする。
②優勝戦は5回とし、延長は7回までとする。同点の場合は抽選にて勝敗を決める。ただし、コールドゲームはなしとする。(時間制限なし)
③いかなる場合でも選手が10名を満たない場合は、放棄試合とする。
④雨天、その他、やむを得ない事情で試合ができなくなった場合は、3回の攻守を完了しておればコールドゲームとして、その試合は成立とする。
11. 競技場 ①各塁間は18mとし、フェアグラウンド内のフェールラインは半径7mとする。
②フェアグラウンド内の守備ラインは半径9mとする。
③キッカーサークルのバックラインは半径5mとする。
④本塁ベース・その他の塁は指定のゴムベースを使用する。
⑤1塁ベースはダブルベースを使用する。
12. 使用球 ①主催者側が用意したボールを使用。(使用球: ミカサF2-CR)
②試合球は、審判員立ち会いのもとに空気圧の確認を行う。空気圧は0.4~0.5kgとする。
13. 服装 体操服又はユニフォーム(できるだけ長ズボンがよい)、長ズボンでない場合は、膝サポーターを着用のこと。(長ズボンであっても膝サポーターを着用する方が望ましい。)運動靴(金属、ゴム製を問わずスパイクは禁止する。)ヘアピン・アクセサリ(ピアス)等は禁止。選手は背番号及び区名入りゼッケン(安全ピン不可。ビブス・ランニングタイプ、肩ひもタイプのゼッケンは可)を必ず付けること。
14. 注意 ①本要項第8条で規定するチーム構成員以外はいかなるがあってもベンチに入ることができない。(主催者側で別途、応援エリアを設置する。)
②やじ・中傷は絶対にしない。各コートの本部役員において、それらが確認された場合、没収試合とし行ったチームを負けとする。
15. 審判 青少年指導員または、主催者が認めたものが受け持つ。
各コートにチーフアンパイアを配置する。(主審は、主審経験者を各ブロックより2名、塁審は出場区より塁審経験者2名を選出する。)
16. 表彰 優勝: 優勝旗、優勝杯、メダル
準優勝: 準優勝盾、メダル
第三位: メダル
17. その他 ①会場内でおこった負傷については、主催者は応急手当をする以外一切その責任を負いかねます。ただし、行事保険のみ加入しています。

- ②会場外で発生したトラブルに関して、主催者は一切その責任を負いかねます。
- ③出場チームの選手が社会的ルールに違反する行為を行った場合、そのチームは出場停止とする。
- ④雨天中止の場合のチームへの連絡は、引率者(青少年指導員)へ区体育部長から連絡が入ります。(当日午前6時に市青指で状況判断をします。)

別表

中学校名	またがる区名
堀江中学校	西 区 ・ 浪 速 区
松虫中学校	阿倍野区 ・ 西 成 区

中学生キックベースボール大会 注意事項

- ①ランナーコーチは、登録している選手であることを確認してください。
- ②ベンチには、登録選手と引率者(3名以内)としますが、保護者などの観客は、主催者が用意した安全な場所で見てください。
- ③試合の審判にあたっている方は、試合開始の30分前には、コートに集合してください。
- ④主審の補佐にあたっている審判員の方は、打者の打順と背番号の確認など補佐業務をお願いします。
- ⑤審判員の方へ
 - ・試合中の腕時計、ウエストポーチ、首にタオル、携帯電話の所持は禁止します。
 - ・試合前は、各コートのグラウンド整備をお願いします。
 - ・試合中は、帽子、ホイッスル、インジゲーターを必ず所持してください。(青指の方は緑の帽子)
 - ・**運動に適した服装であること。(コート責任者が不適格と判断した場合は、試合に参加できません。)**
 - ・立ち位置は、守備者の影にならないよう、誰が見てもわかる位置に立ってください。
 - ・各コートに審判用ビブス(黒)を用意していますので、試合従事の際は着用くださいますようお願いいたします。
- ⑥その他
 - ・**ジャッジについて不明な点は、すみやかに各コートの主審へ確認ください。(試合終了後のクレームは一切認めない。)**
 - ・**コート内は、選手及び監督・コーチ、キックベースボール運営スタッフ等、主催者が認めた者のみ立ち入ることができる。(観客は、決められた位置からの応援となります。)**
 - ・各チームのごみは、各区(チーム)でお持ち帰りください。
 - ・選手及び監督は、この要項を選手の保護者に手渡し、この大会の目的を十分に理解してもらうこと。